

平成20年10月29日

第5回市民環境会議 会議録

1. 会議名 平成20年度 第5回 東久留米市市民環境会議
2. 日時 平成20年10月8日(火) 19:00~21:10
3. 場所 東久留米市役所 7階 701会議室
4. 出席者 市民環境会議委員11名 (欠席11名)
5. 事務局職員名 環境政策課長・環境政策課主査(政策調整担当)・主事
(みどり環境担当・生活環境担当)
6. 会議次第
 - (1) 開会のあいさつ(座長)
出欠者の報告
 - (2) 議事予定
事務局からの報告
平成20年度第4回会議録(案)(資料1)の確認
三部会に分かれての活動
部会からの報告事項
ア 水とみどり部会
イ 暮らし部会
ウ 環境広報部会
 - (3) その他連絡事項等
7. 配布資料
 - (1) 平成20年度第4回会議録(案) ... 資料1
<以下当日配布資料>
 - (2) 環境ウォッチングについて
 - (3) 暮らし部会の進捗状況報告
 - (4) 東久留米市自然系市民団体連絡会(仮称)準備会参加のお願い
 - (5) 環境広報部会事業実施計画
 - (6) 平成の名湧水記念フォーラム企画案

8. 会議内容

(1) 開会 第5回市民環境会議

【事務局】本日は座長が欠席のため、職務代理者に司会進行をお願いします。

【職務代理者】了解した。

では、議題に入る。

- 事務局からの報告 -

【事務局】 ア 「環境審議会の委員の改選」について、7月31日までに市民委員を募集した。規定の5名枠に対し、8名の応募があった。選考の結果規定枠の5名を選出した。その他、学識経験者等の選任についても進め、市長からの正式な委嘱式は11月を予定。詳細は11月の市民環境会議でお知らせする。

イ 「緑の基本計画の見直しについての答申書」は、市のホームページで閲覧できる。ご覧いただきたい。

ウ 9月市議会の補正予算で「名水百選の案内板やベンチの設置」について170万円の予算が決定したので、報告する。

看板設置について、水辺公園と南沢緑地保全地域内の2カ所を予定。南沢湧水群への案内板については環境保全を考慮しつつ、市外からの来訪者へのサービスも考える。なお、保全地域内の設置には、多摩環境事務所との調整を要することとなる。また、市議会からは駅西口への設置要望もあった。駅前設置が妥当か市民環境会議委員の皆様のご意見も伺いたく、次回29日の市民環境会議で頂戴したい。

エ 「環境ウォッチングの開催」について、今回は環境エネルギー施設の見学を予定。場所は「環境エネルギー館」「ストップおんだん館」。体験学習型の施設なので、身近に温暖化問題を考えることができる。委員の皆様の参加をお願いしたい。

オ 「環境フェスティバル実行委員募集」について、市民環境会議として団体参加をお願いします。また、委員の方々の所属団体や、知っている団体にも声を掛けていただき、参加をお願いしたい。

【職務代理者】では委員の皆さんお願いします。

- 平成20年度第4回会議録(案)(資料1)の確認 -

【職務代理者】何かご意見あるか。

【委員】異議なし。

【職務代理者】では承認する。

- 部会活動について -

【職務代理者】部会活動に入る。

- 部会からの全体報告 -

【職務代理者】水とみどり部会から報告を求める。

【水とみどり部会長】「東久留米市自然系市民団体連絡会（仮称）準備参加のお願い」について、本日全体会に諮かった上で各団体に声を掛けていきたい。現在 18～19 団体をリストアップし、アンケート調査を行いたいと考えている。目的は、市内の自然環境保全に関する情報や課題意識の共有と課題解決のための話し合い。「環境基本計画」「緑の基本計画」を様々な団体に関わってもらうこと。11 月には連絡会を開きたいと思っているのだが、委員の皆様の意見を頂きたい。

【委員】（委員からの意見がなく、この件に関する部会長の説明どおり了承されたとする）

【水とみどり部会長】この件については、「くるくる」への掲載を考えており、環境広報部会の協力をお願いしたい。

【環境広報部会長】了解した。

【水とみどり部会長】2 点目は「平成の名水百選の記念式典」を行いたいと考える。シンポジウムや講演会、ウォーキングなどが考えられるが、具体的な内容については次回までに煮詰めてくる。

【職務代理者】くらし部会から報告を求める。

【くらし部会長】「めんどくさいからもったいない」をコンセプトに 5 つのプランを立てた。「ゴミ」について「省エネ」は、環境カレンダー「エコキッズプラン」は、「エコランチ」と題し、親子で料理を作り、使った食材から「フードマイレージ」を作成し地産地消まで考えたい。その結果、使用 CO₂ は削減され、食の安全も求めることができる。との結論に導きたい 夢の環境像は、子ども達に自分が大人になったときの環境へのイメージを書いてもらう。市の環境シンポジウムで行い、シリーズ化したいと考える。11 月 15 日号広報紙で参加募集。なお、シンポジウムでは皆様のご協力をお願いしたい 「グリーン認定」は、環境に配慮している企業・団体・個人を認定していきたい。今後、この制度を市とタイアップできるか考えていくことが課題。

【水とみどり部会長】今年の環境シンポジウムはいつ行うのか。

【事務局】（2 日間コースで、12 月 21 日と）1 月 24 日である。

【職務代理者】環境広報部会から報告を求める。

【環境広報部会長】環境省指定の「こどもエコクラブ」について、東久留米市は登録が無い。まずはこれを立ち上げたいと考える。暮らし部会の「エコキッズプラン」とも連携できるのではないかと。次に情報発信の手段としては現在「くるくる」のみであるが、今後は「くるくる」に代わるサイトを構築していこうと考えている。また、今後情報を発信する際は、市の広報を直接利用するのではなく、環境広報部会を通した形で行って欲しい。

【暮らし部会長】了解した。環境広報部会が主体となって行って欲しい。

【環境広報部会長】最後に資料の 2 枚目にあるように平成の名水百選記念のフォーラム企画について提案したい。市民環境会議が主体となってフォーラムを開催することについて意見を伺いたいと同時に決議をお願いしたい。

【委員】 どこが主導権を持ってやるのか。それにまだ早いのではないかと。来年の環境フェスティバルのときでも良いのではないかと。

【水とみどり部会長】やり方の問題では。2つの部会から同様の提案が出されたのであれば、各々の部会から実行委員を出すのはどうか。

【環境広報部会長】市民と行政の協働の成果でもある。フォーラムを開催することは良いことではないのか。どこが主導でやるとかではなく、市民環境会議全体で行っていけば良いのではないかと。

【委員】 主導権ではなく、まずは、いかに市民の多くの方に関心を持ってもらうのが課題なのではないかと。

【環境広報部会長】あくまで案なので、今後煮詰めていきたいと考える。

【職務代理者】まとめると、式典等は行っていく方向でよろしいかと。

【委員】 異議なし。

【職務代理者】方法については色々な意見が出ている。まずは、部会同士で話し合いをしていくべきであると考えている。よって、次回までに部会で内容を詰めていただいて、市民環境会議全体として行うということも含めて、次回の会議で諮るということよろしいかと。

【委員】 異議なし。

【職務代理者】次回は 10 月 29 日(水)午後 7 時、会場は事務局が後日通知。以上をもって平成 20 年度第 5 回市民環境会議を閉会とする。

閉会時刻 午後 9 時 10 分